

2011年2月12日付 中日新聞

2011 愛知環境賞

二〇一一年愛知環境賞の受賞者が決まった。愛知県内の十四企業・団体が受賞。最優秀の金賞には、アルミ部品製造の富士金属（大治町）と産業設備製作の大弘（清須市）タッグチームによる省エネ型セラミック炉が、時代の最先端を行く三菱自動車の電気自動車「i-MiEV（アイ・ミーブ）」と並んで輝いた。中小・ベンチャー企業の金賞受賞は〇五年の環境賞創設以来初。ものづくり中部の可能性と底力を示す結果になった。表彰式は十八日午後三時十五分から、名古屋市中区大須四のローズコートホテルで開催される。愛知県主催、中日新聞社など共催。

（飯尾歩）

名古屋市長賞 優秀賞

【名古屋市長賞】フジキカイ（名古屋市西区）＝世界初の包装機械の省資源、省エネ化

【優秀賞】泥土リサイクル協会（稲沢市）＝建設汚泥のリサイクル技術の普及、啓発活動▽ナゴヤキャッスル（名古屋市西区）＝環境配慮型ホテル経営▽小島プレス工業（豊田市）＝環境に配慮した情報技術の推進▽ゼネラルヒートポンプ（名古屋市緑区）＝工場排熱など未利用熱を活用したヒートポンプの開発・普及▽鶴弥（半田市）＝赤外線反射機能を持つエコ瓦を開発、夏場の住宅電力消費量など削減▽愛知時計電機（名古屋市熱田区）＝工場内コンプレッサーのエア流量を「見える化」し確実なその管理を可能にした。